

放射線治療科へようこそ

はじめに

がんは人類にとって最大の病気であるにもかかわらず、わが国ではがん治療専門医の系統だった養成は行われてきませんでした。

放射線治療には、

- 1) 形態機能を温存できる
 - 2) いかなる場所でも狙って照射できる
 - 3) 高齢者や合併症を有する患者にも適応できる
- という大きな利点があり、欧米においては、がん治療の3本柱の1つとして確立しています。

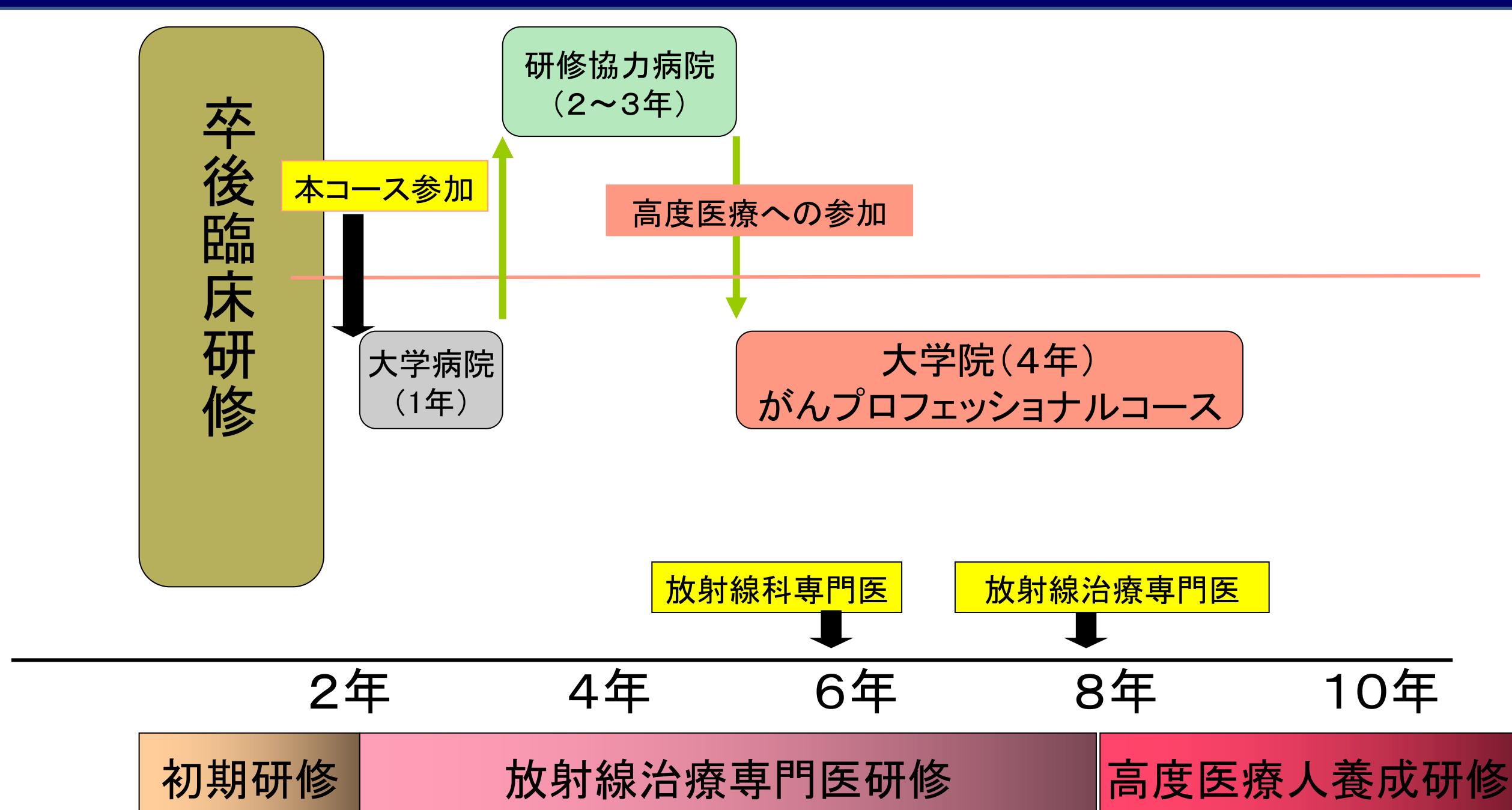
一方、わが国ではがん治療に放射線治療が利用される割合は欧米の半分以下であり、本来の役割を担っているとは言えません。その原因として最も深刻なものは、マンパワー不足です。急速な高齢化社会の到来、QOLの高い治療法に対する社会の強い要請があります。機能、形態を温存でき、患者に優しい放射線治療の利点が發揮できるチャンス到来です。

がん撲滅に向けて戦う意志を持つ皆さんの入局を心から歓迎致します！

放射線腫瘍医コースの概要

放射線腫瘍医研修プログラムでは、スーパーローテーションを修了した卒後3年目以上の医師を対象としています。

コースの1例



京大放射線腫瘍医コースの特徴

- 国内最大規模の設備(直線加速器4台、小線源治療装置1台)とスタッフ(放射線腫瘍医:10名、医学物理士:5名)による充実した研修・指導体制。(医員/修練医4名。医師大学院生12名、物理士大学院生6名)
- 定位照射、IMRT／VMAT等の最先端治療をすべてカバー
- 医学研究科のラボと連携し、放射線生物学の教育および研究達成目標リストに基づいた研修(2~6名/年)
- 常勤の放射線治療指導医を擁する主要市中病院での研修を併用し、経験症例の偏りを解消

京大病院募集説明会後 15時15分～

京大病院中央診療棟地下1階 放射線部会議室にて、

当科の入局説明会を行います。

是非お気軽にお越し下さい！

研修終了後の進路

個人の能力や希望に合わせてさまざまなキャリアプランの実現が可能となっています。

最近の例

| | 放射線科専門医 | 放射線治療専門医 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---------|----------|------|---|------|---|---|---|---|---|---|----|----|------|
| A | 初期研修 | 京大 | | | | | | | | | | | | |
| B | 初期研修 | 京大 | | | 関連病院 | | | | | | | | | 留学 |
| C | 初期研修 | 京大 | 関連病院 | | | | | | | | | | | 留学 |
| D | 初期研修 | 関連病院 | 京大 | | | | | | | | | | | 関連病院 |
| E | 初期研修 | 関連病院 | 京大 | | | | | | | | | | | 関連病院 |

主な関連病院：

神戸市立医療センター中央市民病院、倉敷中央病院、北野病院、滋賀県立総合病院、日本赤十字社和歌山医療センター、大阪赤十字病院、天理よろづ相談所病院 など

研究テーマの紹介

放射線生物学

・分子イメージングに取り組んでおり、なかでも放射線抵抗性の一因とされている腫瘍内低酸素領域のイメージングの開発改良を行っています。さらに、低酸素を標的とした標的療法の開発も行っています。

・放射線治療の新規薬剤や分子標的の薬剤を用いた、放射線増感の preclinical studyを行っています。

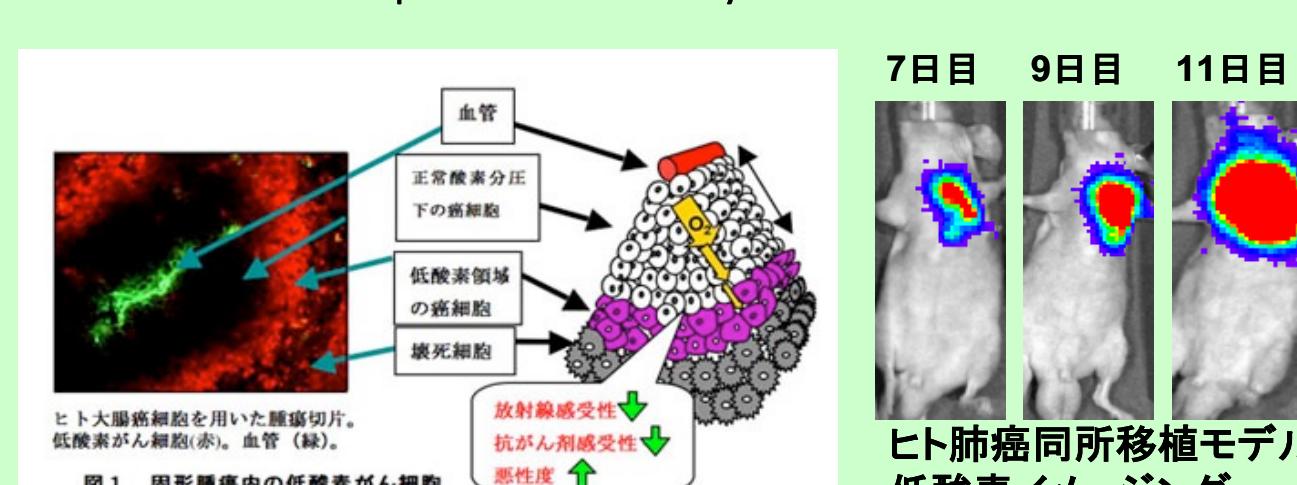
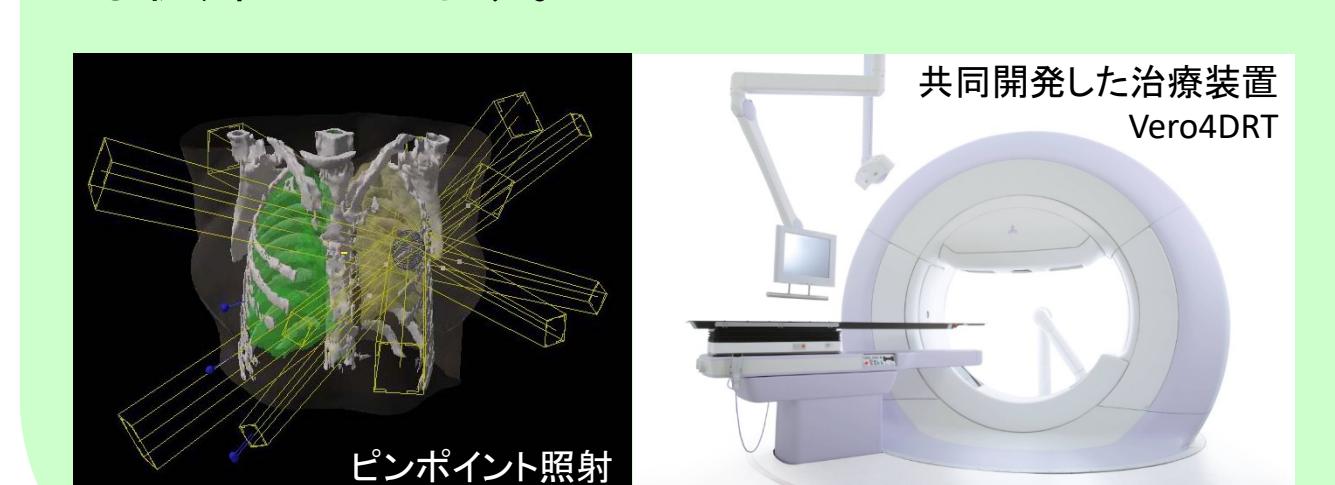


図1 因子腫瘍内の低酸素がん細胞活性度

放射線物理学

・放射線照射技術に関する研究に取り組んでおり、特に強度変調放射線療法や定位放射線治療、画像誘導放射線治療などの高精度治療法の開発、臨床応用を行っています。

・企業との共同研究により、新しい治療装置の開発にも取り組んでいます。

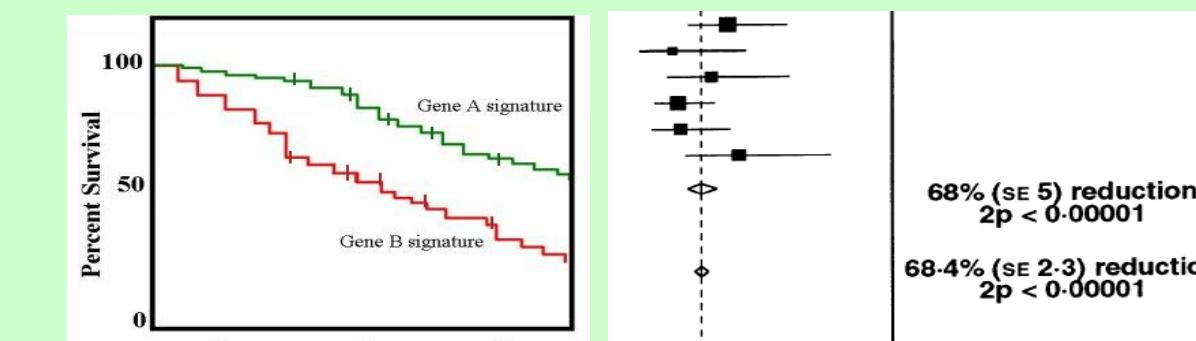


高度な物理的ターゲティングとバイオイメージングや分子生物学的標的療法までを統合したオーダーメイド放射線治療法の開発を目指しています。

臨床腫瘍学

・放射線治療の利点を最大限に活かした集学的治療を確立するための臨床試験に取り組んでいます。

・最先端の基礎研究から得られた結果を実臨床に還元するための研究(トランスレーショナルリサーチ)にも積極的に取り組んでいます。



留学について

学位修得後ないしは大学院在籍中に、海外で放射線腫瘍学の研究を行うことを推奨しています。

過去の留学実績:

オックスフォード大学(英国)

エルランゲン大学(ドイツ)

エッセン大学(ドイツ)

フライブルク大学(ドイツ)

ポール・シェラー研究所(スイス)

ブリュッセル自由大学(ベルギー)

スタンフォード大学(米国)

UCSF大学(米国)

ロチェスター大学(米国)

マサチューセッツ総合病院(米国)

スローンケタリング記念がんセンター(米国)

MDアンダーソンがんセンター(米国)

プリンセスマーガレットがんセンター(カナダ)

青字は現在留学中の施設

お問い合わせ

連絡先 坂中 克行

電子メール: radonc@kuhp.kyoto-u.ac.jp

ホームページ: <http://radiotherapy.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>

医局電話: 075-751-3762